

漁海況情報第3報 (2019年6月10日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

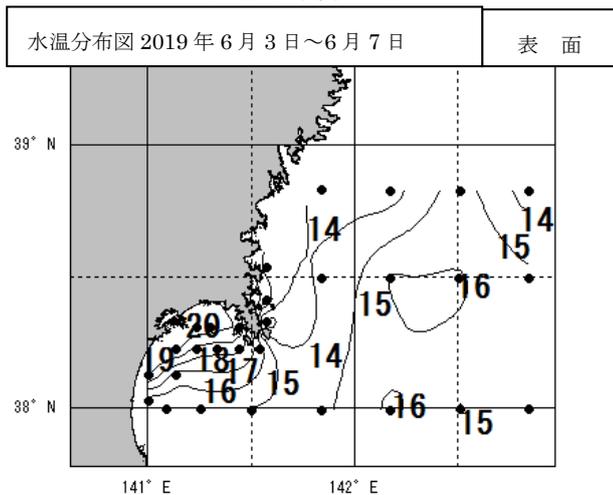
表層水温は沖合で1~2℃高め、水深100mは南部海域で局所的な冷水の分布が見られます。

宮城県沿岸の表面水温は13~20℃台、100m深水温は2~9℃台となっています。表層水温は北上暖水の波及により、141°30'E以東で平年より1~2℃高めとなっており、仙台湾では湾奥で水温が高くなっています。水深100mでは、38°50'Nの北部海域で平年より1~2℃高めとなる一方、38°Nラインに局所的な冷水分布があり、最大5℃低めとなっています。[P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。鉛直断面図からは、38°Nラインの142°E付近に冷水が分布しているのが見てとれます。[P2. 水温鉛直断面図]。

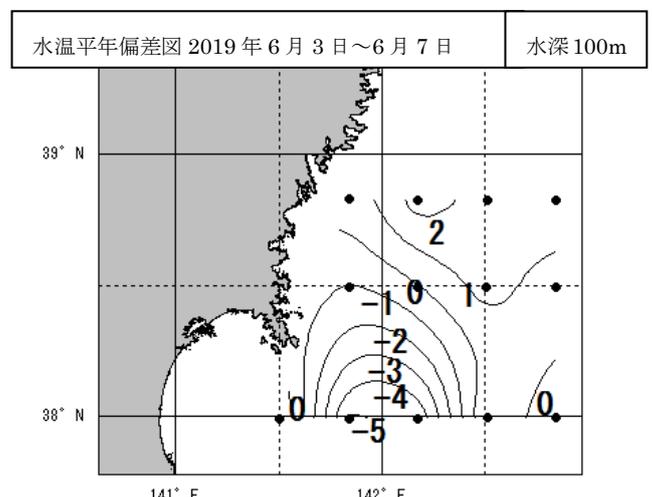
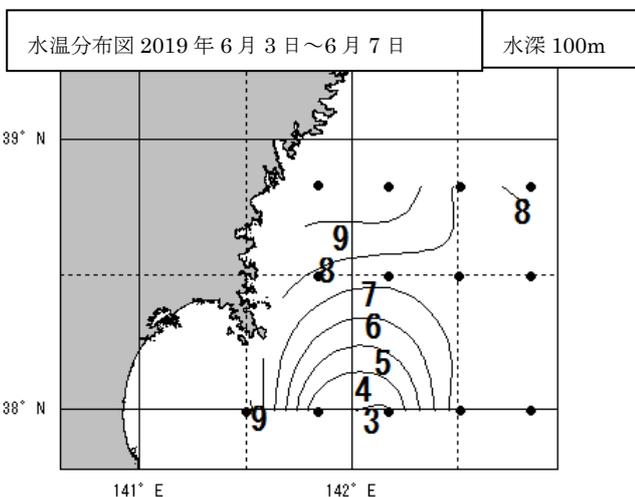
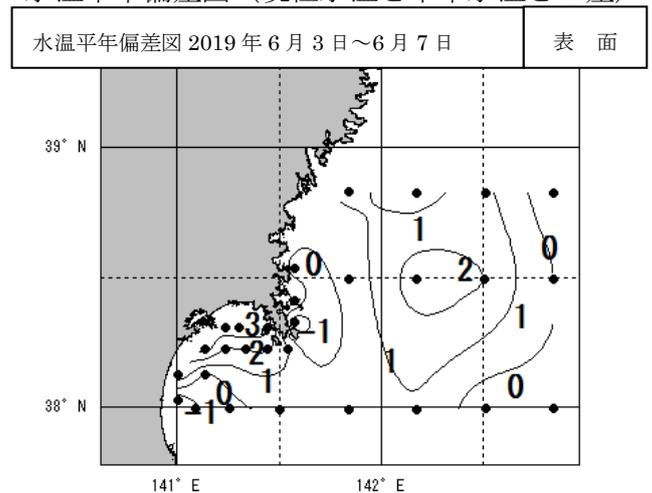
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮第一分枝は襟裳岬南東30海里で停滞し、沿岸域には混合水が分布しています [P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

6月上旬の定地水温は13~21℃台で、江島で平年並み、気仙沼・桂島でやや高め、歌津・田代島・佐須浜で高め、亶理では低めとなっています。[P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は4~9℃台で去年より低めです [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

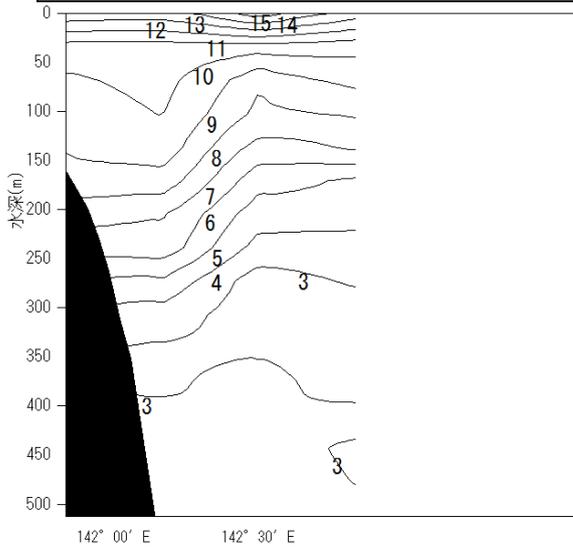


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

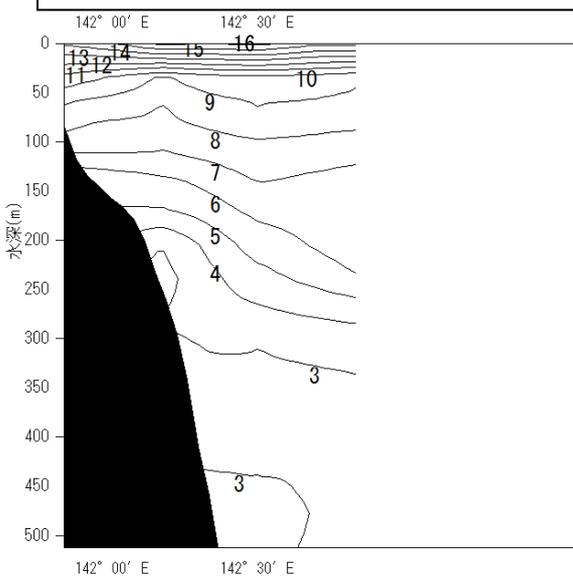


・水温鉛直断面図

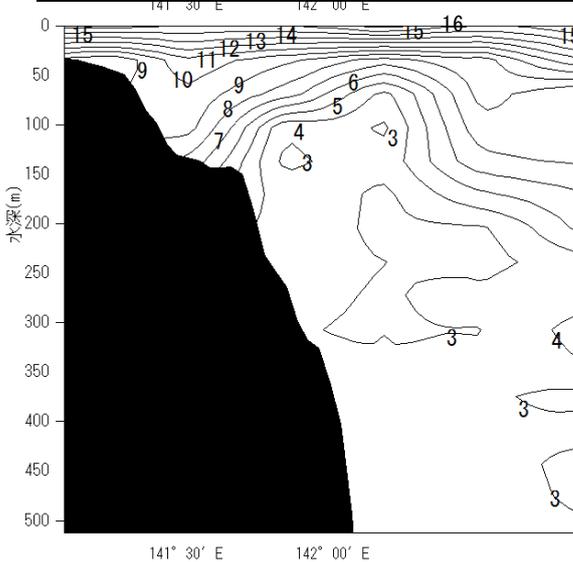
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

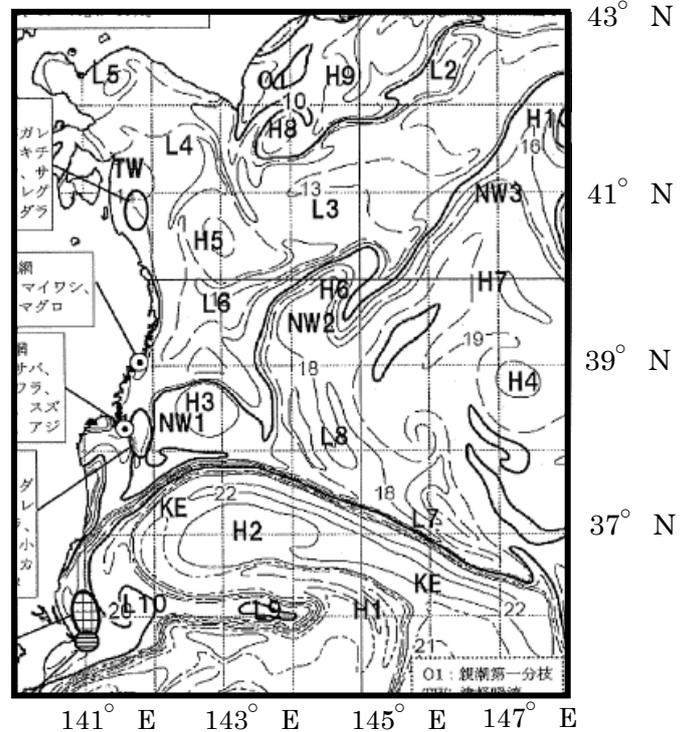


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2019年6月6日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

【海況】 (6月10日表面水温)

- ・親潮第一分枝は襟裳岬南東 30 海里で停滞。
- ・津軽暖流, 親潮系水, 北上暖水が混合した 12~14°C 台は下北~金華山の沿岸~沖合に分布。
- ・黒潮続流は離岸して犬吠埼東 70 海里を福島沖まで北上後、東進。
- ・17~19°C 台の暖水が房総~鹿島灘沿岸に分布。
- ・宮城沖 30~100 海里を 15~16°C 台が北上, 宮城~青森沖 100~300 海里を 15~19°C 台の暖水が北上。

【漁況】 (6月4日~6月6日)

- ・まき網: 1 そう・2 そうまき網は犬吠埼~日立沖でマイワシなど漁獲。
- ・定置網: 石巻はマイワシとサバ, 大船渡はブリ類主体, クロマグロとサワラが増加。
- ・カツオ竿釣: 黒潮大蛇行の西方移動に伴い主漁場が三重~愛知沖に移動。ピンナガと特大カツオなど漁獲し好調。
- ・カツオ・マグロまき網: 140° E 以西で漁獲が増加, 140° E 以東海域は苦戦。
- ・秋サケ: 宮城では前期群の減少は緩やかだが, 後期群が激減。

・定地海洋観測



	6月上旬		平年差	前年差
	値	傾向		
気仙沼(杉ノ下)	15.7	やや高め	1.5	-0.3
歌津	15.8	高め	2.3	-0.8
江島	13.9	平年並み	0.5	-1.3
田代島	18.3	高め	2.0	-1.5
佐須浜	19.3	高め	2.0	-0.6
桂島	21.2	やや高め	1.5	-0.6
巨理	17.3	低め	-1.6	-3.7

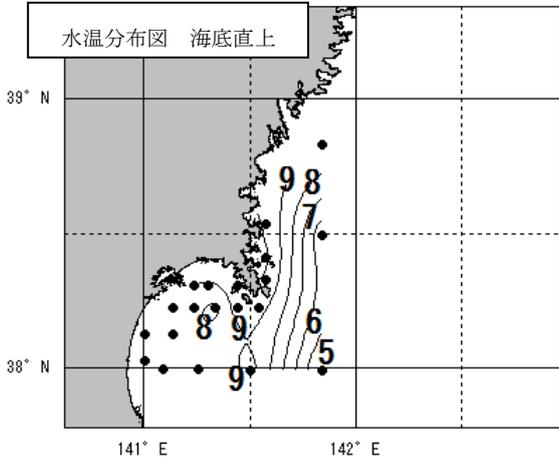
※平年値 岩井崎(過去30年)
江島(過去30年)
佐須浜(過去10年)
歌津(平成28年12月から観測再開)
桂島(平成24年3月から観測開始)
巨理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は,

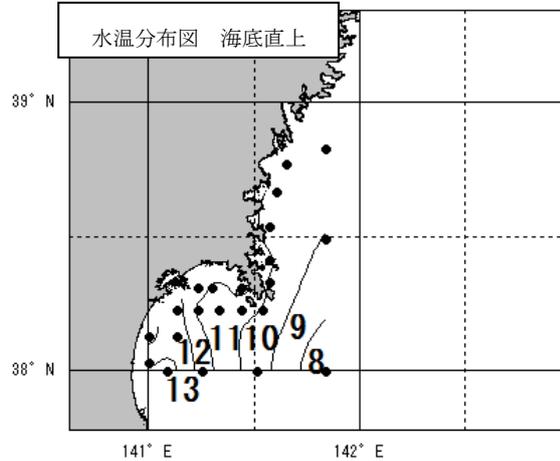
<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2019年6月3日~6月7日)



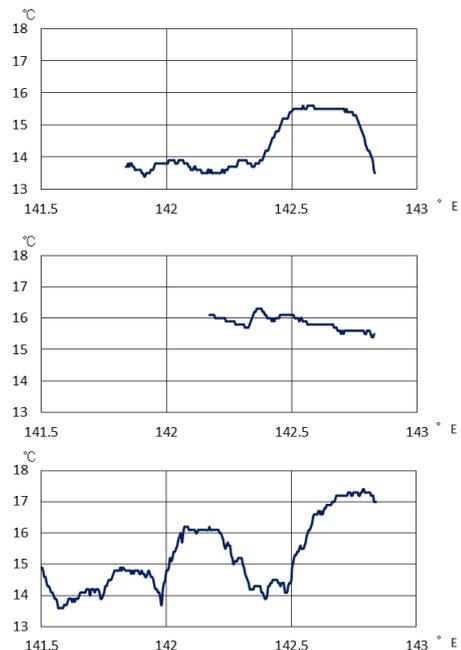
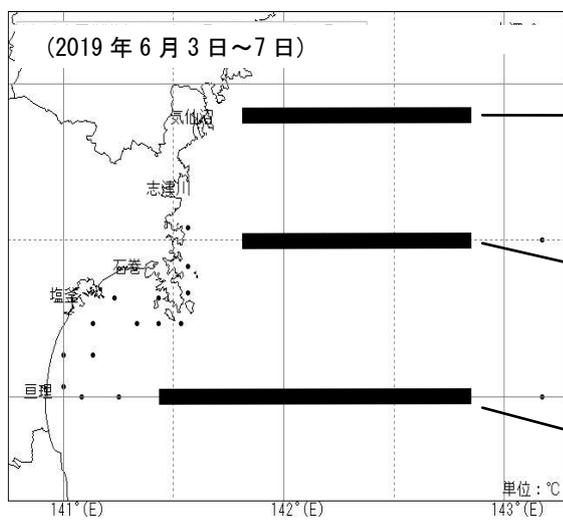
・海底直上水温(2018年5月28日~6月7日)



(※観測水深は500mまでです)

2. 表層水温情報

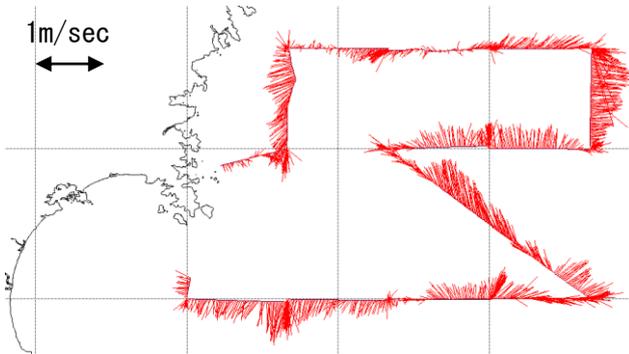
みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



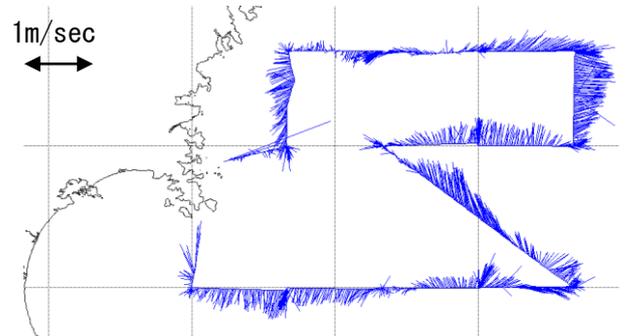
3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」による流向流速情報は下記のとおりです。

【水深 50m】



【水深 100m】



4. 漁況

5月の水揚量は前年と比較して、クロマグロ、カツオ、サバ類、マダラ、スケトウダラなどが増加しています。ビンナガ、メバチ、スルメ、ヤリイカ等は減少しており、カタクチイワシの漁獲はごくわずかとなっています。

2019年5月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ			3						70	0	4	77	4%
メバチ			2						57		8	66	55%
クロマグロ			78			3			6	2	1	90	1808%
キハダ			195		3				8		5	211	119%
カツオ			1698		339						1	2038	226%
サバ類	3381	87	3			4825	2		0		119	8416	291%
ヒラメ	1	3	0			2	2				21	29	170%
マコガレイ	0	10	0			0	3				8	20	170%
マガレイ			0			0	0				0	0	32%
スルメイカ	0	1	0			0						2	15%
ヤリイカ	0	0	0			3					0	4	43%
マイワシ		1				6070					349	6420	131%
カタクチイワシ												0	0%
マダラ	103	4	0			1	1		0		73	182	209%
スケトウダラ	276	19	0			0	1				4	299	361%
サワラ			0			4	0		0		0	4	83%

(単位：トン)

5. 調査船運航計画

みやしお	
6/12~13	イカ類漁場一斉調査
6/24~25	
6/17~20	タラ類新規加入量調査
開洋	
6/12~13	カゴ・ハモ胴調査
6/14	マアナゴ仔魚調査
6/24~	ペンドック入り